

令和2年度 **委員会だより** N O . 3
教育・環境委員会編

北海道PTA連合会

令和2年12月21日（金）発行

令和2年12月5日（土）に、今年度最後の第3回委員会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響のため、書面開催となりました。予定されていた委員会の話し合いの内容は、①令和4年度の北海道ブロック研究大会に向けてのアンケート調査の内容、集約方法について、②今年度研究のまとめと次年度の方向性等について、③各地区の活動、地区研究会の交流でした。これらについて書面で確認しました。

1. 令和4年度 北海道ブロック研究大会にむけて

① P T A活動の現状に関するアンケート実施について

- ・回答しやすいアンケートにする
- ・コロナ禍における全道の創意工夫のもと取り組まれているP T A活動等について
- ・全道の小・中学校P T Aから回答していただく。

<アンケートの内容は以下のとおりです。>

- 基本情報入力（ブロック、市町村、学校名 等）
- 取組内容（選択制）
- 活動の名称（短文回答）
- 活動の分類（選択制）
- 取組を始めたきっかけは（選択制）
- 主に何（活動）をしましたか？（短文回答）
- やってみてどうでしたか？（短文回答）

令和2年度 教育・環境委員会 研究のまとめと次年度の方向性

1. 今年度の研究テーマ

「子どもとともに 大人も学び合い 心豊かな共育を目指して」
～子どものために、大人がどう行動するか～

2. 成果と課題

① 成果

ア 昨年度の本委員会の協議でキーワードとなっていた「親の学び」については今年度についても引き続き意見交換を行い、各地区P T Aの取組の交流を重ねてきた。

今年度は、本委員会が日P北海道ブロック研究大会函館大会の第2分科会での提言を担当する予定であったが、コロナ禍により残念ながら函館大会が中止となってしまった。しかし提言発表予定であ

った「富良野東小PTA」の取組は保護者が学ぶ機会として大変良い実践であり、何らかの形で発表の場の設定と考えた。そこで令和3年度日P北海道ブロック研究大会での第2分科会「家庭教育」で改めて提言を依頼し、ぜひ全道の各地区PTA活動がなかなか十分にできていない中で、改めて「親の学び」を念頭に置いた協議や各地区PTAの取組を交流する道筋としてつなげることができたのが成果といえる。

イ 令和4年度日P北海道ブロック研究大会における提言の構想について

これまでに本委員会における令和4年度の提言は「提言内容2 大人の環境整備活動」を研究の対象にすることを確認しており、コロナ禍における各地区・各単Pの取組を集約することにした。具体的にはアンケートを通して提言構想の立案及び研究協議のきっかけとすることとしている。

ウ 各地区PTAの実践交流について

コロナ禍での各地区の活動状況や取組内容について交流するとともに、令和4年度の提言についての意見交換をすることができた。特に各地区Pでの工夫された活動・取組の交流は非常に有意義なものとなった。具体的には、コロナ禍でもできるように、Zoomを使った役員会議を行い、会議の結果を各単Pへ還流するようなことを行っている地区がある。また、YouTubeなどのWebを活用した市内研究大会の実践報告もあった。コロナ禍の中、新たなPTA活動の取組として非常に意味のある実践事例として共有することができた。また、除菌作業など、先生方が大変な作業をPTAが行い、学校への協力を行っている地区があることもわかった。

② 課題

今年度は、本委員会も十分な活動を行うことができなかった。新型コロナウイルス感染症がなかなか収束する見通しの立たない中で、できる限りのことを行ってきた。しかし、一堂に会することができないことによる書面開催になると機動的に活動を進めることの難しさを感じた。また函館大会の中止は研究を進める上では痛手であった。本委員会の委員は毎年変わり、会議の回数も限られている継続した活動を展開するために、引継の工夫と効果的な委員会運営がより一層必要となる。今年度のよう書面開催での会議実施も考慮に入れると、メール活用等の迅速な情報交換が必要である。今後も見通しをもって活動を進めていくことが大切であり、今後の課題となってくる。

3. 次年度の方向性

令和4年度の日P北海道ブロック研究大会の提言発表に向けて、重点を置いて研究を進めていくことになる。研究内容は、「2 大人の環境整備活動」であり、具体的には「安全安心な地域づくり」「子どもを守り育てるための研修」「子どもへの働きかけ」についての研究協議や事例収集をすることが重要になってくると考えられる。今後はアンケート結果をもとにして、その分析をするとともに、各地区P連・各単Pの実践を踏まえた提言発表選出に向けた準備を行うことが必要である。

これらの活動を円滑に進めるために、年次計画の立案と共通理解が大事なポイントとなる。

*委員の皆様には、お忙しい中、委員会へのご出席、ご意見をいただき、ありがとうございました。

また、各地区での活動もありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

*「委員会だよりNO. 3」は、道P連のホームページ「教育・環境委員会だより」に掲載しています。

北海道PTA連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3番地22

S T V時計台通ビル6階

Tel (011) 251-6937 FAX (011) 210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp